

フォームメールのご使用方法

フォームメールとは、CGI を利用してホームページ上の送信用フォームからあらかじめ登録したメールアドレス宛にメールを送信できる仕組みです。アンケートや通信販売の注文用にご利用いただけます。

なお、CGI は CODA ネットワークセンターでご提供いたしますが、送信用のフォームはお客様側で作成していただく必要があります。このドキュメントでは、フォームメール CGI をご利用いただくための送信フォームの作成方法についてご説明します。

フォームメール概要

(1) 送信フォーム

下図は送信フォームのサンプルです。送信フォームは一般のホームページ作成ソフト等で作成することができます。

お名前 (必須)	<input type="text"/>
メールアドレス (必須)	<input type="text"/>
ホームページ	<input type="text" value="http://"/>
月当たりの電話代	<input type="text"/> 円
住所	<input type="text"/>
性別	<input checked="" type="radio"/> 女性 <input type="radio"/> 男性
職業	<input type="text" value="会社員"/>
趣味	<input type="checkbox"/> コンピューター <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> 読書 <input checked="" type="checkbox"/> その他
コメント	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 送信内容の確認をしない	
<input type="button" value="送信"/> <input type="button" value="書き直し"/>	

フォームメールのご使用方法

(2) 送信内容確認ページ

送信フォームに必要事項を入力し送信ボタンを押すと、入力した内容が送信内容確認ページに一覧表示されます。このページはオプションの変更により表示しないようにもできますが、誤入力を防止するためにも表示させた方がいいでしょう。

このページで送信内容を確認した後送信ボタンをクリックすると、実際にメールが送信されます。

なお、このページのレイアウトは CGI によって書き出されますので、<body>タグで指定する項目(バックの色、フォントの色等)以外は変更できません。

送信内容確認

[前ページへ戻る](#)

サブジェクト	メールのタイトル
名前	幸田太郎
メールアドレス	tar o@coda.ne.jp
ホームページ	http://www.coda.ne.jp
電話代	5,000円
住所	熊本県熊本市幸田1-6-27
性別	男
職業	会社員
趣味2	スポーツ
コメント	よろしくお願いします。

(3) 送信完了ページ

メール送信が完了したあとに表示されるページです。送信完了ページは別途作成して表示させることも可能です。下図はなにも指定しなかった場合に CGI が表示するページです。



フォームメールのご使用方法

入力項目の決定

まず始めに送信フォームの項目を決定します。ここで重要なことは、入力必須項目を決定することです。名前や連絡先など、必ず送ってもらいたい項目を入力必須とすることで、肝心な情報が抜けたメールが送られてくることなくります。フォームから送信する側にも、入力必須項目が抜けていることを知らせるエラーページ(下図)が表示されます。

なお、このページは CGI によって書き出されますので、<body> タグで指定する項目(バックの色、フォントの色等)以外は変更できません。

! フォーム入力ミス

フォームの入力内容に不備があります。

フォームの入力内容に入力漏れ、指定文字数超過等の不備があったため、投稿処理は一旦中断されました。検出された該当箇所をもう一度ご確認の上、再試行してみてください。繰り返し、エラーメッセージが表示される場合は、このサイトの管理者に連絡して下さい。

- メールアドレスを入力してください。
- 名前を入力して下さい。

[前ページへ戻る](#)

フォームメールのご使用方法

構文

ここからは実際にHTML ファイルに記述する内容についてご説明します。

(1) form の定義

```
<form method=POST action="http://cgi.coda.ne.jp/cgi-bin/formail.cgi ">
</form>
```

入力用のフォームを記述するには form タグを使用します。また、form タグの中で定義する入力項目は以下で解説します。

(2) 項目定義について

入力タイプの定義

```
<input type=入力タイプ name= " 入力名 " value= " 値(初期値) " >
```

入力タイプには hidden,text,checkbox,radio,password があります。

hidden	画面上には表示しない項目の定義をおこないません。
text	テキスト入力エリアを表示します。
checkbox	チェックボックスを表示します。
radio	ラジオボタンを表示します。
password	入力した文字が伏せ字になります。

テキスト入力ボックスの定義

```
<textarea name= " 入力名 " size=20 wrap=soft> 値(初期値)
</textarea>
```

複数行に渡って入力できるテキスト入力ボックスです。size では1行の文字数を、wrap では何行まで改行できるかを記述します。

項目選択式入力ボックスの定義

```
<select name= " 入力名 " >
<option value= " 値 1 " >項目名 1
<option value= " 値 2 " >項目名 2
<option value= " 値 3 " >項目名 3
</select>
```

項目選択式の表示になります。

フォームメールのご使用方法

(3) 入力名について

入力名は送信されるメールの項目名になります。name= "名前"と定義されたテキスト入力エリアに「**幸田太郎**」という入力があった場合、送信されるメールに

[名前]

幸田太郎

という形で表示されます。(オプションの設定で変更できます。)

また、入力名には特殊入力名があります。この特殊入力名を使用することによって、特定の項目だけ入力必須にしたりなど、様々な機能を利用することができます。

表 1:特殊入力名

No.	入力名	意味/値の指定方法
1	_submit	直接送信
2	_all	全項目入力必須
3	_ccopy	入力内容のコピーを送信
4	_type	メール内容の表示形式
5	_maxlength	送信するデータ量(バイト)の上限
6	_mailto	メールの送信先(TO)アドレス/複数のアドレス指定不可
7	_bccto	メールの送信先(BCC)アドレス/複数の場合はカンマで区切る
8	_mailer	控えのメールの発信者アドレス
9	_subject	メールのタイトル(件名)
10	_name	メールの送信者名
11	_header	メールの文頭に挿入する文字列
12	_footer	メールの文末に挿入する文字列
13	_priority	メールの重要度(1~5)(控えのメールには無効)
14	_from	送信者のメールアドレス(FROM)
15	_indispen	入力必須項目
16	_mailset	メールアドレス項目(書式チェック)
17	_urlset	URL 項目(書式チェック)
18	_yenset	金額入力項目(書式チェック+カンマ付け+「円」付け)
19	_hidden	非表示項目
20	_location	送信後に表示する URL
21	_body	確認ページ・送信完了ページの<body>属性 月、日、年の順に表示 カウンタ種類はB

フォームメールのご使用方法

特殊入力名記述例

(1) 直接送信 [_submit]

入力内容を送信前に確認しない場合は

```
<input type=hidden name="_submit" value=1>
```

確認するかどうかをチェックボックスで決定させる場合は

```
<input type=checkbox name="_submit" value=1>入力内容を確認しない
```

(2) 全項目入力必須 [_all]

全ての項目を入力必須とします。入力されていない項目が1つでもあるとエラーを返します。

```
<input type=hidden name="_all" value=1>
```

(3) 入力内容のコピーを送信 [_ccopy]

この記述があると、"_from" で入力されたアドレス宛にも入力内容を送信します。また、"_from" は自動的に入力必須項目となります。

```
<input type=checkbox name="_ccopy">送信内容のコピーを送信
```

(4) メール内容の表示形式 [_type]

送信されるメールの各項目の表示形式を指定します。指定しなければメール内容は、

```
入力名 1 = 値  
入力名 2 = 値
```

という形式になります。value=1 を指定すると、

```
[入力名 1]  
値  
[入力名 2]  
値
```

になります。2 を指定すると、

```
入力名 1,値  
入力名 2,値
```

のようにカンマ区切りの CSV 形式になります。ただしこの場合、控えのメールは無指定の形式で送られます。

```
<input type=hidden name="_type" value=1>
```

フォームメールのご使用方法

(5) 送信されるデータの上限 [_maxlength]

送信されるデータの上限を指定します。上限を超えるとエラーを返します。指定しない場合は POST の最大容量 131072 バイトになります。

```
<input type=hidden name="_maxlength" value=1000>
```

(6) メール送信先 [_mailto]

フォームメールからのメールの送信先アドレスを指定します。複数指定はできません。

```
<input type=hidden name="_mailto" value="メールアドレス">
```

(7) メール送信先 [_bccto]

メールを BCC(BlindCarbonCopy)で送信するアドレスを指定します。複数のアドレスがある場合は、カンマで区切って指定します。

```
<input type=hidden name="_bccto" value="メールアドレス 1,メールアドレス 2">
```

(8) 控えのメールの発信者 [_mailer]

送信内容の控えを送信者にも送信する場合、そのメールの発信者を設定します。

```
<input type=hidden name="_mailer" value="メールアドレス">
```

(9) メールタイトル [_subject]

メールのタイトルを指定します。指定しない場合は無題のまま送信されます。

```
<input type=hidden name="_subject" value="メールのタイトル">
```

次のように選択方式にすることも可能です。

```
<select name="_subject">
<option>商品の注文
<option>お問い合わせ
<option>在庫の確認
</select>
```

また、"_subject2" とすることで、控えのメールのタイトルも指定できます。指定しない場合は、メールのタイトルと同一になります。

フォームメールのご使用方法

(10)メールの送信者名 [_name]

メールの送信者名の入力フォームです。ここに入力されている場合、メールの差出人の名前としても表示されます。また、控えのメールには「 様」と表示されます。

```
<input type=text name="_name"> お名前
```

(11)メールの文章の先頭に挿入する文字列 [_header]

メールの文章に挿入する文章を指定できます。改行を含める場合には、value= " " のダブルクォーテーション内で改行してください。

```
<input type=hidden name="_header" value=" 挿入する文章 " >
```

"_header2" とすることで控えのメールに挿入する文章も指定できます。

(12)メールの文章の最後に挿入する文字列 [_footer]

(11)と同じ指定方法です。

```
<input type=hidden name="_footer" value=" 挿入する文章 " >
```

"_footer2" とすることで控えのメールに挿入する文章も指定できます。

(13)メールの重要度 [_priority]

メールの重要度を1～5の5段階で指定できます。ただし、受信するメールソフトが対応している必要があります。控えのメールでは無効になります。

```
<input type=hidden name="_priority" value=1>
```

(14)送信者のメールアドレス [_from]

メールの送信者のメールアドレス入力欄に使用します。
これを指定することにより、入力されたメールアドレスの書式がチェックされます。

```
<input type=text name="_from" size=30>
```

(15)入力必須項目 [_indispen]

入力必須とする項目の入力名を指定します。複数指定もできます。

```
<input type=hidden name="_indispen" value=" 住所 ">  
<input type=hidden name="_indispen" value="_name">  
<input type=hidden name="_indispen" value="_subject">
```

フォームメールのご使用方法

(16) メールアドレス項目 [_mailto]

“_mailto ”, “_bccto ”, “_from ” 以外に、メールアドレス入力欄として扱う項目の入力名を指定します。

```
<input type=hidden name="_mailto" value="メールアドレス">
```

(17) URL 項目 [_urlset]

URL 入力欄として扱う項目の入力名を指定します。指定された項目は URL の書式になっているかどうかをチェックされます。

```
<input type=hidden name="_urlset" value="ホームページ">
```

(18) 金額入力項目 [_yenset]

金額入力欄として扱う入力名を指定します。指定された項目は半角数字かチェックします。さらに、3 桁毎にカンマを挿入し、「円」をつけます。

```
<input type=hidden name="_yenset" value="金額">
```

(19) 非表示項目 [_hidden]

入力確認ページで表示しない項目を指定します。パスワード等表示されると差し支えがあるものを指定してください。ただし、表面上隠すだけでソースコードには表示されます。

```
<input type=hidden name="_hidden" value="パスワード">
```

(20) 送信後に表示する URL [_location]

メール送信後に別ページへジャンプさせる場合にその URL を指定します。指定しない場合は、標準の送信完了メッセージが表示されます。

```
<input type=hidden name="_location" value="http://.../thanks.html">
```

(21) 確認ページ・送信完了ページの<body>属性 [_body]

入力内容確認ページ、送信完了ページの<body>属性を指定します。指定するのは、<body *****>の*****の部分です。中の二重引用符'"'は省略するか、'"'にしてください。

```
<input type=hidden name="_body" value="text=000000 link=0000FF">
```

フォームメールのご使用方法

フォームメールサンプル

メール送信フォームのサンプルを「<http://www.coda.ne.jp/support/formmail-sample.html>」にて公開しておりますので、ご参照ください。